

令和元年度おもてなしのやまなし知事表彰 被表彰者

被表彰者 14(個人2、団体11、事業者1)

■県民表彰(個人の部)

番号	市町村名	個人名	活動の状況
1	富士吉田市	小俣 八重子	富士山吉田口登山道「富士山おやすみ処」において、開山期間中、登山者に無料湯茶の接待、観光地のご案内、「登山認定書」申請用紙の配布、さらには避難者の対応などを行っている。世界文化遺産登録により、麓から歩かれる登山者が増加する中、安全かつ快適に楽しんでもらえるよう、明るい人柄を活かして積極的に交流を図り、来訪者へのおもてなしを実践している。
2		宮下 庄司	

■県民表彰(団体の部)

番号	市町村名	団体名(代表者等)	活動の状況
1	甲府市	甲府市立 甲府商科専門学校 (校長 奥田 正直)	山梨の夏の風物詩である甲府中心街「七夕まつり」に合わせて、平成20年から、伝統の七夕飾りの吹き流し制作やデコレーションを全校で行い、来訪者を楽しませている。伝統ある祭りの手助けをしたいとの思いから始まり、現在では、中央商店街でのインターンシップ活動にもつながっている。これらは、地域の魅力や価値について知識や理解を深める積極的な取り組みとして他の模範となり、甲府の中心街活性化にも寄与している。
2	山梨市	山梨市 森林セラピー 推進協議会 (会長 雨宮 巧) 会員数:67名	セラピー基地(NPO法人 森林セラピーソサエティが認定)である「西沢渓谷」をはじめ、乙女湖ロード、巨峰の丘ロードなどで、森林浴による癒やしやリラックス効果を得られる森林セラピーを行っている。豊かな自然や地形を活用した特色あるプログラム作りやセラピーガイドの育成を行うとともに、県内外の方々に森林セラピーの魅力を紹介するなど、山梨市のファンづくりに積極的に取り組み、その活動は他の模範となっている。
3	大月市	笹子追分人形保存会 (代表者 天野 茂仁) 会員数:23名	山梨県無形民俗文化財「追分の人形芝居」を継承する笹子追分人形保存会は、市内外でのお祭りやイベントに参加し、来訪者に地元の伝統芸能である人形浄瑠璃を披露している。演目の披露だけでなく、人形に触れてもらいその仕組みを教える、写真撮影にも気軽に応じるなどの対応は、高評価のおもてなしにつながっている。最近では、日本文化に関心を示す外国人にも好評で、伝統芸能を通して地域の魅力発信に大きく貢献し、その活動は他の模範となっている。
4	南アルプス市	芦安の将来を考える会 (かたくりの会) (会長 森本章雄) 会員数:12名	芦安地区の方々が集まり、景観整備や遊休農地の活用をはじめ、他の地域との交流による地域づくりの研修会、「新緑やまぶき祭り」の開催など、住民主体による地域おこしを実践している。さらに、今年度は、「芦安今昔マップ」を作成し、観光マップにあまり載らない、地元住民の記憶に残る昔の情報を掲載するなど、郷土の魅力や価値についての知識や理解を深める活動に積極的に取り組み、他の模範となっている。
5	南アルプス市	南アルプス マウンテンバイク愛好会 (代表 弭間 亮) 会員数:60名	マウンテンバイクの普及活動を通して、マウンテンバイカーの育成や受入環境整備に留まらず、南アルプスエリアの環境保全、登山道の整備、山村集落の活性化、自然環境を活かした子供達への教育など、様々な活動を行っている。その活動は、先駆的な取り組みとして注目を集めており、県内外のみならず世界中から多くのマウンテンバイカーが訪れるイベントを開催するなど、南アルプスの魅力や価値の向上、地域振興に寄与している。
6	甲斐市	大貳学問祭実行委員会 (実行委員長 相川 洋国) 委員数:17名	郷土が生んだ学問の神様「山県大貳」の遺徳を偲び、昭和61年より、秋分の日に「大貳学問祭」を開催している。学問祭では、神輿の渡御や大貳仮装行列など多くの歴史文化を感じることができ、さらには、子供達による論語の暗唱や学問成就祈願などが行われ、次の世代へ郷土の伝統文化が受け継がれている。また、祭りの開催時には、他団体の活動支援等も積極的に行い、地域と協働した取り組みは他の模範となっている。

令和元年度おもてなしのやまなし知事表彰 被表彰者

■県民表彰(団体の部)

番号	市町村名	団体名(代表者等)	活動の状況
7	上野原市	上野原市 観光ボランティアガイド 連絡協議会 (会長 小山 忠) 会員数:15名	山梨百名山「権現山」をはじめとする上野原市内の山々、古き歴史が残る甲州街道を中心に登山客や観光客のガイドを行い、上野原の豊かな自然や歴史文化の魅力を伝えている。さらには、歴史について理解を深める研修会や救命講習会によるガイドスキルの向上、ハイキングイベントの企画やPR活動による誘客の取り組みを実践し、観光振興に尽力している。
8	身延町	五条ヶ丘活性化推進 協議会 (会長 金龍山常幸院 深山 光信) 会員数:18名	マンガ・アニメ・ドラマ「ゆるキャン△」の本栖高校のモデル地となった旧下部小中学校を拠点にモデル地を巡る旅行者に、案内看板を設置、地域の情報をのせた手作り地図の配布などさまざまなおもてなしの活動を行っている。また閉校した学校の校庭を利用してのキャンプイベントの開催やお土産づくり、料理メニューの開発、観光資源の情報発信など、旅行者受け入れのために、地域住民と協力して実施した活動は多岐にわたっている。訪れた旅行者が、身延の雄大な自然、景色、地域のおもてなしの心に触れ、身延のファンになることにより、地域活性化と観光振興に大きく寄与している。
9	昭和町	昭和町立 押原小学校 (校長 小河 順一)	平成23年度から、外国の学校、大学の教員が集まる研究会の会場校となり、外国の教員との交流が行われている。その中で児童が山梨や学校のこと、自分自身のことについて英語で紹介する交流会が開かれ、日本の文化に触れる体験やプレゼントなどのおもてなしが喜ばれている。この体験が、児童の郷土に対する理解やコミュニケーション能力の向上にもつながっている。「やまなしに来られた方を喜ばせよう」という積極的な思いが、おもてなしの活動に表れている。
10	西桂町	クマガイソウを愛でる会 (代表 永田 茂) 会員数:8名	絶滅危惧種に指定されているクマガイソウを守るため、長年にわたり、倉見山の群生地での保護や管理を行っている。毎年4月下旬から5月中旬の公開時には、観光案内及びクマガイソウの魅力や価値について理解を深めてもらう説明を行い、来訪者への優れたおもてなしを実践している。これらは地域の貴重な観光資源を守る活動として観光振興に貢献している。
11	富士河口湖町	富士河口湖町立 勝山中学校 (校長 古屋 義幸)	勝山中学校の「双龍太鼓」は、統合した西浜中学校の太鼓の伝統を受け継ぎ、30年に渡って演奏活動を続けており、地域で年間15回以上の発表をしている。イベントには外国人観光客も多く訪れており、高い評価をいただいている。外国の中学生と太鼓を通じて交流したり、「和太鼓白壇」というチームを率いて卒業生と共に太鼓の伝統を守るなど、長年にわたる伝統文化保存・継承によるおもてなしの活動を実践している。

■事業者表彰

番号	市町村名	団体名(代表者等)	活動の状況
1	韮崎市	株式会社 アトリエいろは 一級建築士事務所 (代表 千葉 健司)	韮崎中央商店街のシンボル「アメリカヤ」の再生やJR韮崎駅前の古い長屋を改修し、お酒や食事が楽しめる「アメリカヤ横丁」の整備を手がけた。街の歴史や文化を継承するとともに、アメリカヤでのイベントやナイトマーケット「韮崎夜市」を企画・開催することによって、昼のみならず夜の楽しみを提供し、市内外から多くの観光客やビジネスマンが訪れている。これらの活動は、街に賑わいを創出し、観光地の更なる魅力向上と地域活性化に大きく寄与している。